別紙

本施設の利用について(5/8~)

山形県朝日少年自然の家

1 基本的な感染防止対策

- ◎基本的感染対策については、利用者、団体の主体的な選択や判断を尊重する。
- ◇引き続き、健康状態の把握、換気の励行、手洗い等の手指衛生や咳エチケット の指導をお願いします。

2 本施設の利用について

項目	留意事項
館内泊	◇宿泊室は、定員(12名)まで可能とする。
	◇和室は、定員(16名)まで可能とする。
入 浴	◇入浴では、同時に使用する人数を16名まで可能とする。
食 堂	◇定員(144名)までの利用を可能とする。
	◇同一団体については対面での食事を可能とする。
	◇異なる団体同士は対面にならないように配慮する。
テント泊	◇1つのテント(5~6人用)に3人~4人程度まで宿泊を可能とする。
	◇常時換気を行う。
野外炊飯	◇特に制限なし。
所バス	◇所バスの乗車定員(43名)での利用を可能とする。
	◇常時換気を行う。
フ [°] ラネタリウム	◇定員(80名)での利用を可能とする。
	◇常時換気ができないので30分に一度の換気を行う。
その他	◇団体において参加者の健康観察を実施し、施設職員との打合せにおいて、団体
	指導者から報告してもらう。
	◇入館時の体温測定や健康チェックによる風邪症状の有無の確認等は廃止す
	る。

3 その他の留意事項

・これらの基準はあくまでも現在の状況を踏まえた対応であり、「感染流行時」には、活動 場面に応じて必要な措置を、一時的に講じることがある。